

エラチオールベゴニア種 特性調査マニュアル



(第2版)

令和7年1月27日 改正

国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構

種苗管理センター

特性表

V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
1	1	1 (*)	QN	草丈	Plant: height (including flowers)	葉の先端までの高さ (花を含む。)	測定 cm	3 5 7	低 中 高	short medium tall	シュワベンランド・ レッド	

- 調査時期
開花盛期（主茎の第3花房開花時期）
- 調査方法
地際から植物体の最頂部までの自然高を測定する。



V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
2	2	2 (*)	QN	株の幅	Plant: width (including flowers)	株の幅 (花を含む。)	測定 cm	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	シュワベンランド・ レッド	

●調査時期

開花盛期（主茎の第3花房開花時期）

●調査方法

着生花を含む最大幅を測定する。



V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
3	3	3	QN	葉柄の上面のアントシアニン着色の強弱	Petiole: anthocyanin coloration on upper side	葉柄の上面のアントシアニン着色の程度	観察 (a)	1 3 5 7 9	無又は極弱 弱 中 強 極強	absent or very weak weak medium strong very strong		

●調査時期

開花盛期（主茎の第3花房開花時期）

●調査方法

主茎を3等分した中央部の十分に発達した典型的な葉を対象とする。
葉を表面から見た時に見える葉柄のアントシアニン着色の程度を評価する。



3 : 弱



5 : 中



7 : 強

V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
4	4	4 (*)	QN (+) G	葉身の中ろくの長さ	Leaf blade: length of midrib	葉身の中ろくの長さ	測定 cm (a)	3 5 7	短 中 長	short medium long	シュワベンランド・レッド、バルコス	

●調査時期

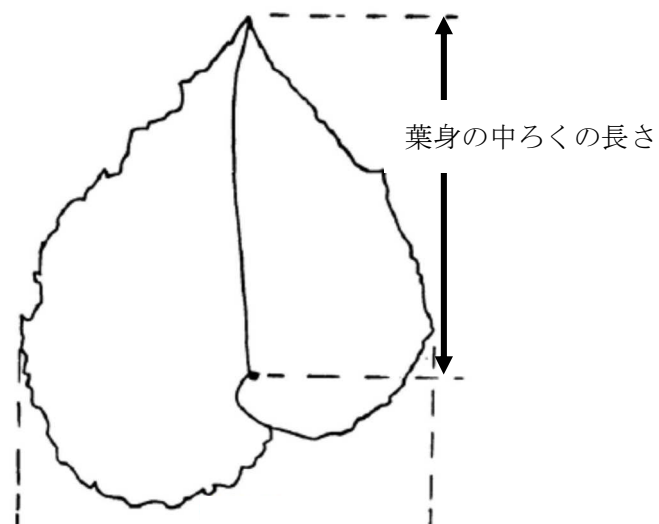
開花盛期（主茎の第3花房開花時期）

●調査方法

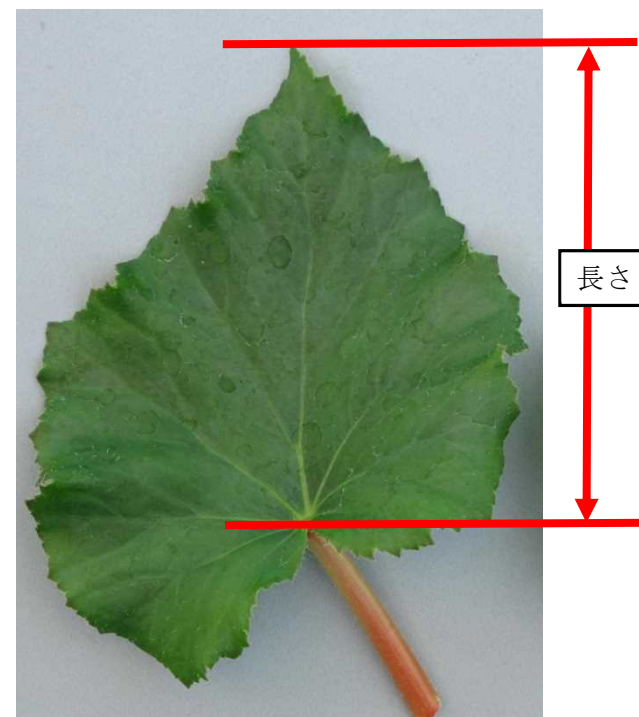
主茎を3等分した中央部の十分に発達した典型的な葉の葉身の中ろくの長さを測定する。

葉身の葉柄付け根部より葉身先端部までの長さを測定する。

葉身を軽く押し広げた状態で測定する。



※審査基準の図を引用



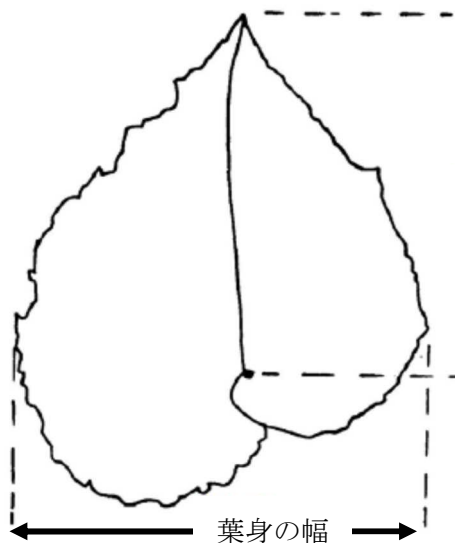
V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
5	5	5 (*)	QN (+)	葉身の幅	Leaf blade: width	葉身の幅	測定 cm (a)	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	シュワベンランド・ レッド、バルコス	

●調査時期

開花盛期（主茎の第3花房開花時期）

●調査方法

主茎を3等分した中央部の十分に発達した典型的な葉の葉身の最大幅を測定する。
葉身を軽く押し広げた状態で測定する。



※審査基準の図を引用



V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
6	6	6 (*)	PQ G	葉身の表面の色	Leaf blade: color of upper side	葉身の表面の色	観察 (a)	1 2 3 4	淡緑 緑 濃緑 赤緑	light green medium green dark green reddish green	バルコス	

●調査時期

開花盛期（主茎の第3花房開花時期）

●調査方法

主茎を3等分した中央部の十分に発達した典型的な葉の葉身で観察する。

「1 淡緑」、「2 緑」、「3 濃緑」は緑色の単色葉を対象とする。

「4 赤緑」は、赤味緑（赤みを帯びた緑）と解釈し、緑系を主体とする赤味がかった葉を対象とする。



1 : 淡緑



2 : 緑



3 : 濃緑



4 : 赤緑

V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
7	7	7	PQ G	葉身の裏面の色	Leaf blade: color of lower side	葉身の裏面の色	観察 (a)	1 2 3 4 5	淡緑 緑 濃緑 赤と緑 赤褐	light green medium green dark green red and green reddish brown		

●調査時期

開花盛期（主茎の第3花房開花時期）

●調査方法

主茎を3等分した中央部の十分に発達した典型的な葉の葉身で観察する。

「1 淡緑」、「2 緑」、「3 濃緑」は緑色の単色葉を対象とする。

「4 赤と緑」は、赤味緑（赤みを帯びた緑）と解釈し、緑系を主体とする赤味がかった葉を対象とする。

「5 赤褐」（UPOV 英文 "reddish brown"）は赤味茶（赤みを帯びた茶）と解釈し、褐色系を主体とする葉を対象とする。



1：淡緑



2：緑



3：濃緑



4：赤と緑



5：赤褐

V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
8	8	8	QN (+) G	葉身の基部の裂片の重なり	Leaf blade: base	葉身の基部の裂片の重なり の程度	観察 (a)	1 3 5 7 9	大きく開く やや開く 閉じる 僅かに重なる 大きく重なる	wide open moderately open closed slightly overlapping strongly overlapping		

●調査時期

開花盛期（主茎の第3花房開花時期）

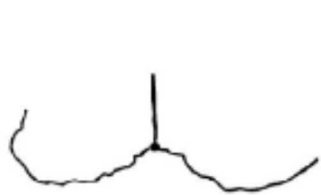
●調査方法

主茎を3等分した中央部の十分に発達した典型的な葉を対象とする。

葉柄付け根部における、葉身基部の裂片の重なりを評価する。

階級1、3、5、7、9のみを使用する。

※審査基準の図を引用



1：大きく開く



3：やや開く



5：閉じる



7：僅かに重なる



9：大きく重なる

V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
9	9	9	QN (+) G	葉身の先端部の 角度	Leaf blade: angle of apex	葉身の先端部の形	観察 (a)	3 5 7	鋭角 直角 鈍角	moderately acute right angled moderately obtuse	シュワベンランド・ レッド	

●調査時期

開花盛期（主茎の第3花房開花時期）

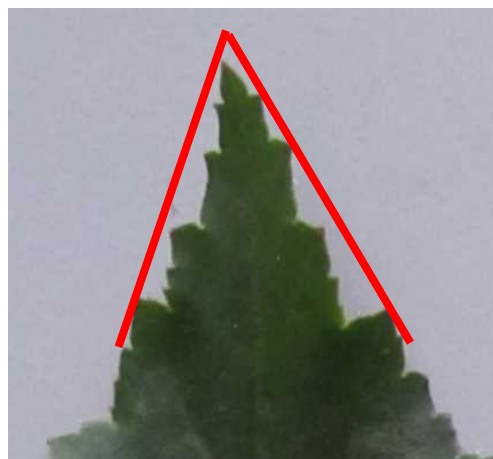
※審査基準の図を引用

●調査方法

主茎を3等分した中央部の十分に発達した典型的な葉を対象とする。

葉身先端部の角度を評価する。

階級3、5、7のみを使用する。



3 : 鋭角



5 : 直角



7 : 鈍角

V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
10	10		QN (+) G	葉身の周縁の欠刻の形	Leaf blade: type of incisions of margin	葉身の周縁部の欠刻の形	観察 (a)	1 2 3 4	鋸歯状 重複鋸歯状 鈍鋸歯状 重複鈍鋸歯状	serrate bi-serrate crenate bi-crenate	シュワベンランド・レッド	

●調査時期

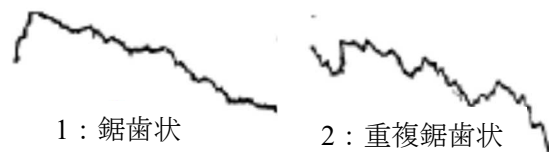
開花盛期（主茎の第3花房開花時期）

●調査方法

主茎を3等分した中央部の十分に発達した典型的な葉を対象とする。

鋸歯状は先端が鋭角のもの。

鈍鋸歯状は先端が鈍形（丸み）のもの。



1：鋸歯状

2：重複鋸歯状



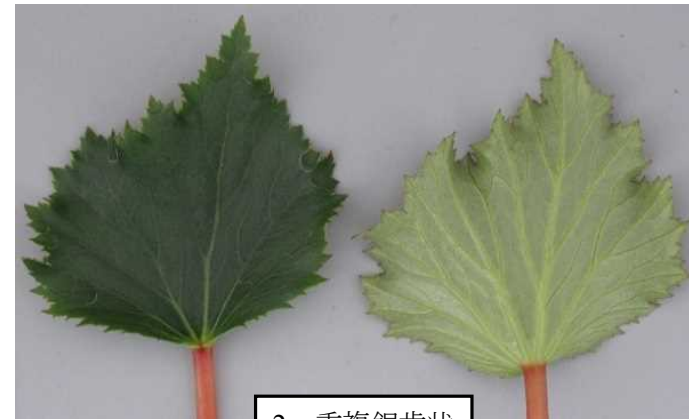
3：鈍鋸歯状

4：重複鈍鋸歯状

※審査基準の図を引用



1：鋸歯状



2：重複鋸歯状



3：鈍鋸歯状



4：重複鈍鋸歯状

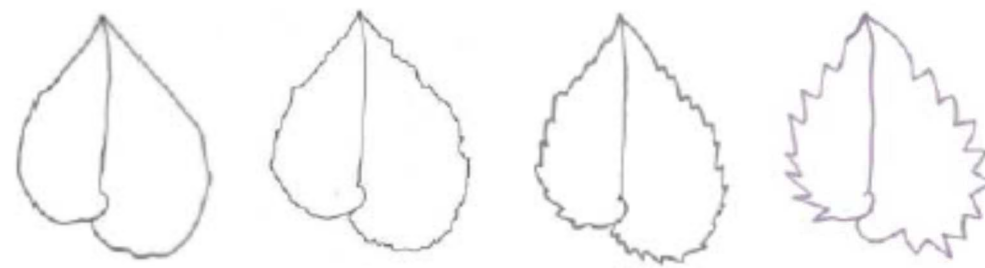
V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
11	11	10	QN (+)	葉身の周縁の欠刻の深さ	Leaf blade: depth of incisions of margin	葉身の周縁部の欠刻の深さ	観察 (a)	1 3 5 7	無又は極浅 浅 中 深	absent or very shallow shallow medium deep		

●調査時期

開花盛期（主茎の第3花房開花時期）

●調査方法

主茎を3等分した中央部の十分に発達した典型的な葉を対象とする。
葉の周縁の切れ込みの深さを評価する。



1：無又は極浅

3：浅

5：中

7：深

※審査基準の図を引用



3：浅



5：中



7：深

V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
12	12	11	QN	葉身の周縁の波打ちの強弱	Leaf blade: undulation of margin	葉身の周縁の波打ちの程度	観察 (a)	1 3 5 7 9	無又は極弱 弱 中 強 極強	absent or very weak weak medium strong strong or very strong	バルコス	

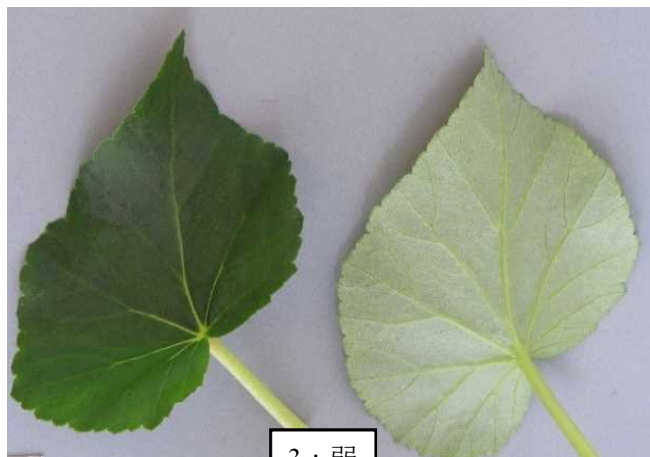
●調査時期

開花盛期（主茎の第3花房開花時期）

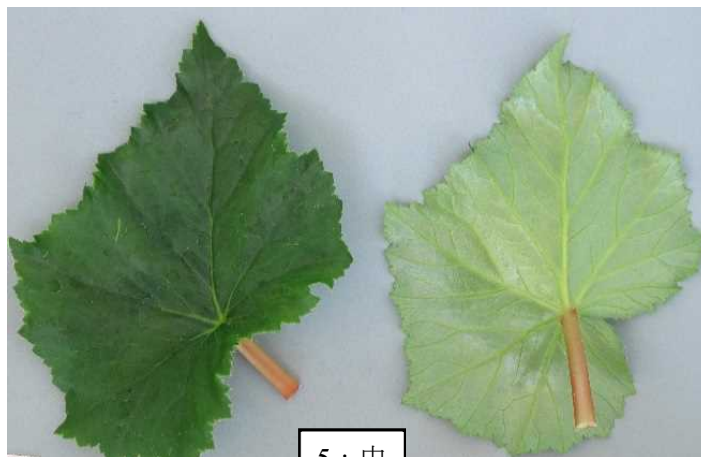
●調査方法

主茎を3等分した中央部の十分に発達した典型的な葉を対象とする。

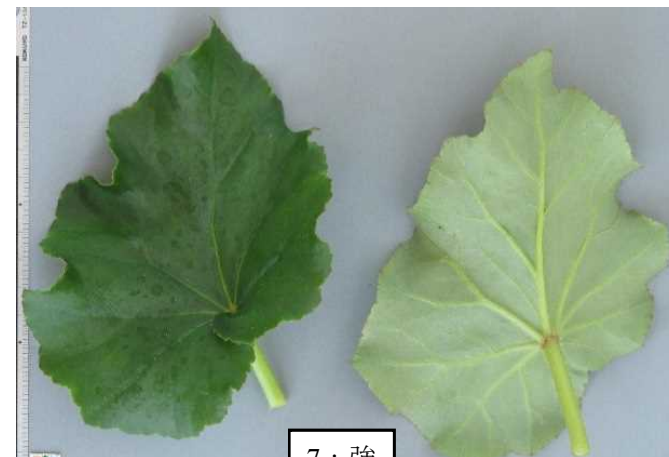
葉の周縁の波打ちの大きさを評価する。



3 : 弱



5 : 中



7 : 強

V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
13	13	12	QN	ほう葉の大きさ	Bract: size	ほう葉の大きさ	測定 mm (b)	3 5 7 小 中 大		small medium large	ナディン	

●調査時期

開花盛期（主茎の第3花房開花時期）

●調査方法

第2花房の第1花に着生する十分に発達したほう葉を対象とする。

最大幅で評価する。

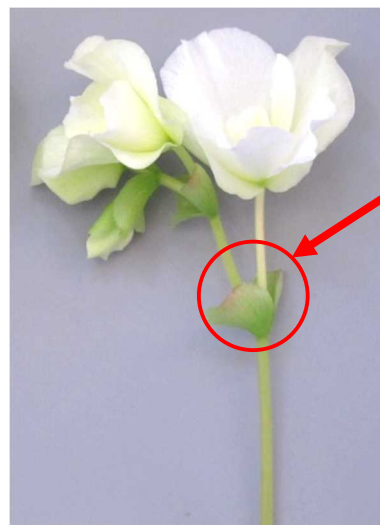
写真の赤丸内のほう葉のうち、大きいほう葉を対象とする。

測定値は幅 mm とし、参考値として（「長さ mm」×「幅 mm」＝〇〇〇平方 mm）を付記する。

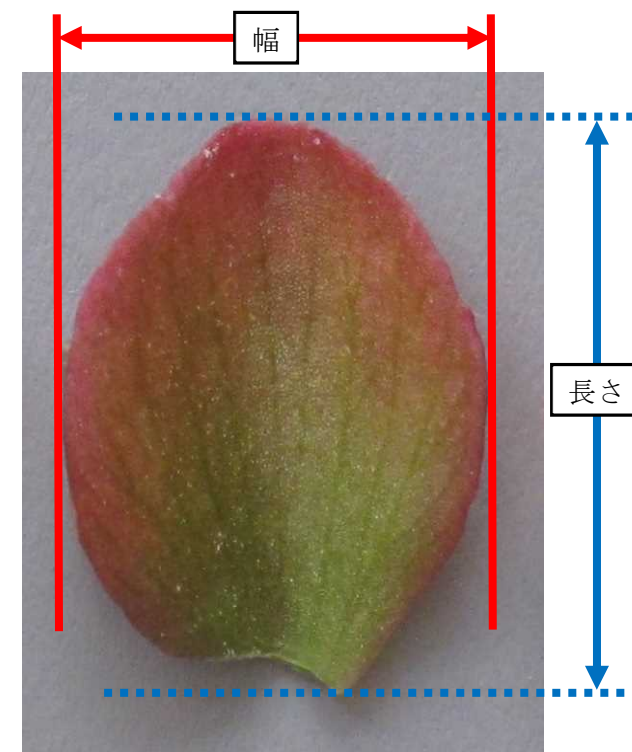
丸まっているほう葉は、軽く押し広げて測定する。

記載例

特性値	測定値	備考
05	15.3mm（長さ 17.4×幅 15.3＝ 266.2 平方 mm）	



ほう葉



V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
14	14	13	QL	ほう葉の色	Bract: color	ほう葉の色	観察 (b)	1 2 3	緑 赤と緑 赤	green red and green red		

●調査時期

開花盛期（主茎の第3花房開花時期）

●調査方法

第2花房の第1花に着生する十分に発達したほう葉を対象とする。

ほう葉の表面及び裏面を対象とする。

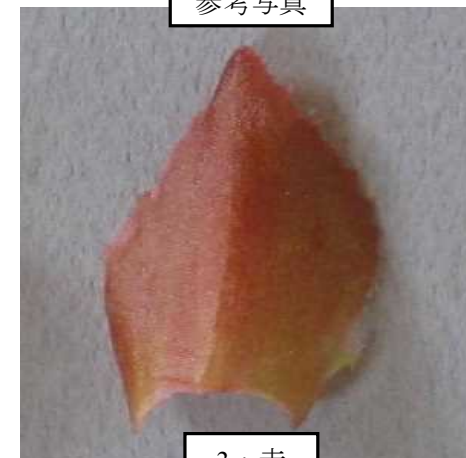
参考写真は、ほう葉裏面で、若干の緑味を呈しているが、表面及び裏面ともこのような着色状態であれば「3 赤」とする。



1：緑



2：赤と緑



3：赤

参考写真

V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
15	15	14 (*)	QL (+) G	花型	Flower: type	雄花の花型	観察	1 2	一重 八重	single double	バルコス	

●調査時期

開花盛期（主茎の第3花房開花時期）

●調査方法

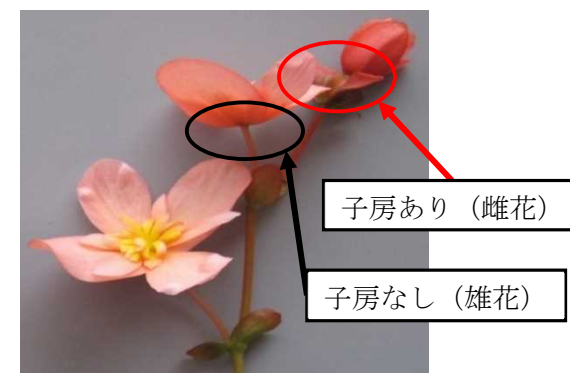
雌花と雄花の区別は子房の有無で判断する。

第2花房の十分に発達した雄花の第1花を対象とする。

一重の花は、2枚の外花弁と2枚の内花弁のみをもつ。八重の花は、2枚の外花弁と3枚以上の内花弁をもつ。

カウントする内花弁について、少しでも弁化していれば花弁とする。

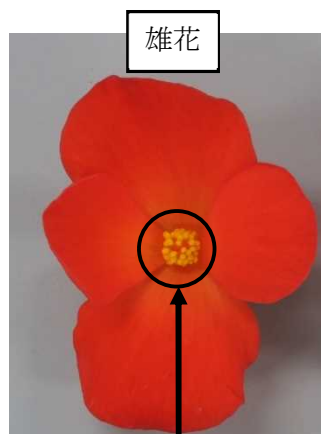
花弁枚数により花型の状態が区分されるが、4枚花弁着生花と5枚花弁以上着生花が同一個体に混在する場合は、基本的に出現頻度の高い着生花を調査対象とする。



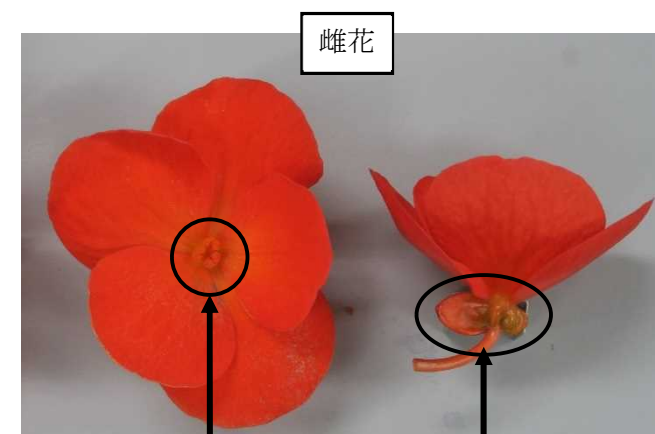
1：一重



2：八重



雄ずい



雌ずい

子房

V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
16	16	15 (*)	QN G	花弁の数（八重 品種に限る。）	<u>Only varieties with double flowers:</u> Flower: number of petals	花弁の数 （八重品種に限る。）	測定 枚	3 5 7	少 中 多	few medium many		

●調査時期

開花盛期（主茎の第3花房開花時期）

●調査方法

雄花の花弁の数を測定する。

第2花房の十分に発達した雄花の第1花を対象とする。

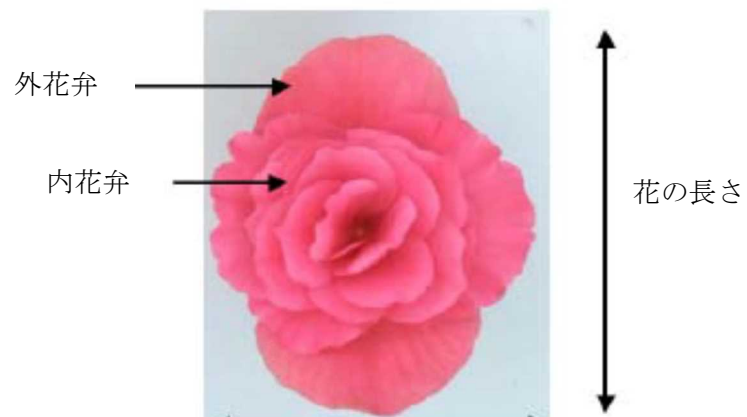
V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
17	17	16 (*)	QN (+)	花の長さ	Flower: length	花の長さ	測定 cm	3 5 7	短 中 長	short medium long		

●調査時期

開花盛期（主茎の第3花房開花時期）

●調査方法

雄花の外花弁方向の自然状態での最大径を測定する。
第2花房の十分に発達した雄花の第1花を対象とする。
外花弁が最大径とは限らない。
花の裏側から見るとわかりやすい。



※審査基準の図を引用

V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
18	18	17 (*)	QN (+)	花の幅	Flower: width	花の幅	測定 cm	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad		

●調査時期

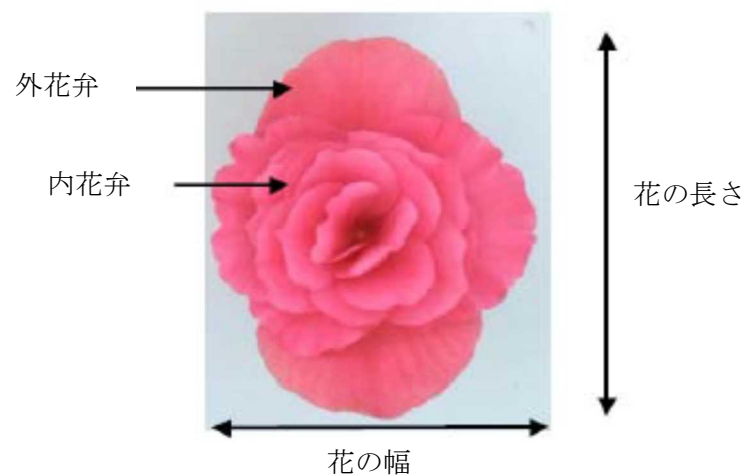
開花盛期（主茎の第3花房開花時期）

●調査方法

雄花の外花弁と直角方向の内花弁の自然状態での最大径を測定する。

第2花房の十分に発達した雄花の第1花を対象とする。

花の裏側から見るとわかりやすい。



※審査基準の図を引用

V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
19	19	18 (*)	QL (+) G	花の色数	Flower: number of colors	花の色数	観察	1 2 3	1 2 3 以上	one two more than two		

●調査時期

開花盛期（主茎の第3花房開花時期）

●調査方法

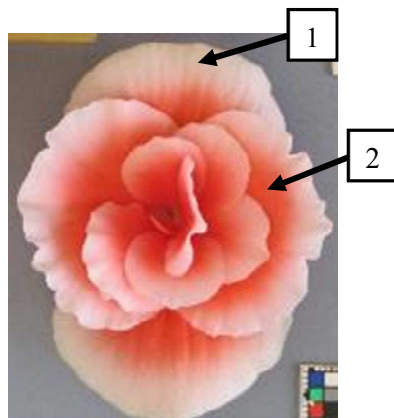
第2花房の十分に発達した雄花の第1花を対象とし、調査時期に花正面から見える色数を評価する。
階級2以上と評価した品種においては、該当する形質に全ての色を記載する。

- 1 花弁表面の色が花弁よりいくぶん淡い又は濃い色があっても1色とみる。
- 2 花弁表面の色が異なる二つの色、例えば赤と白
- 3 花弁表面の色が異なる三つ以上の色、例えば赤、白と黄

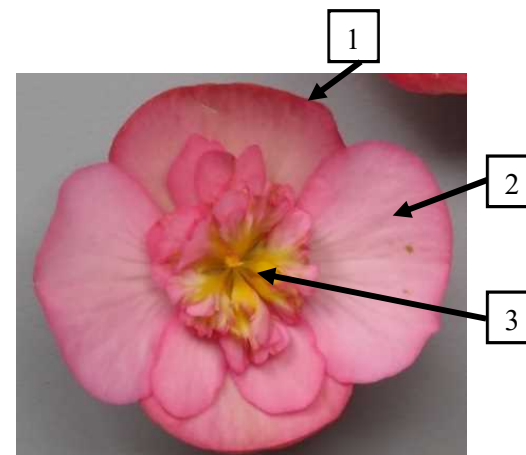
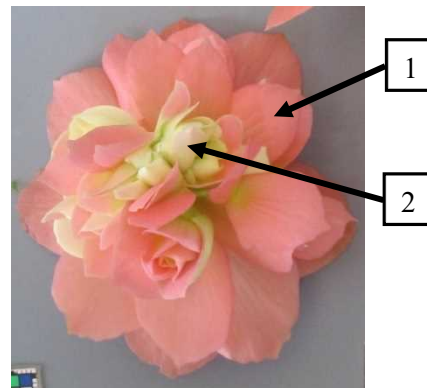
※審査基準の説明を引用



1 : 1



2 : 2



3 : 3 以上

V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
20	20	19 (*)	PQ G	外花卉の表面の 周縁部の色	Outer petal: color of margin of upper side	外花卉の表面の周縁部の 色	観察		RHS カラーチ ャートの色票番 号による	RHS Colour Chart (Indicate reference number)		

●調査時期

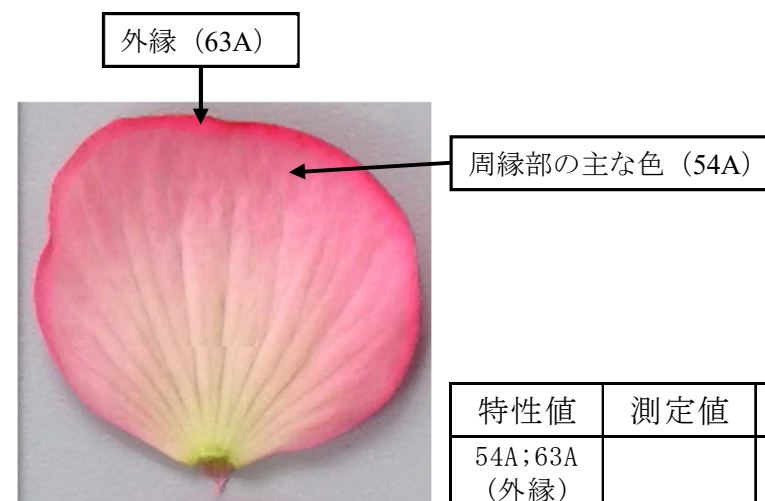
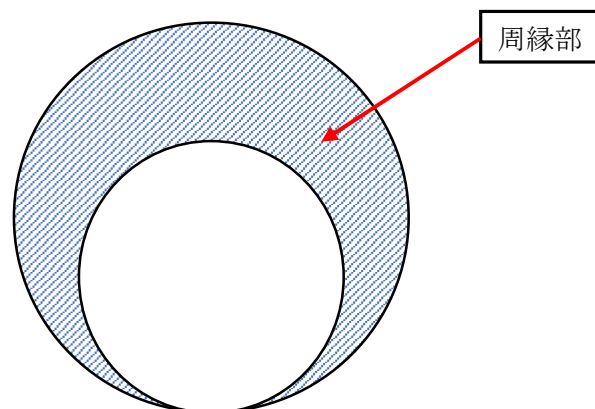
開花盛期（主茎の第3花房開花時期）

●調査方法

外花卉の表面の周縁部の色を評価する。

周縁部に明確に異なる色が複数存在する場合は、周縁部の主な色と主な色以外の色を評価し、
主な色以外の色については着色が認められた部位を評価して括弧書きで記載する。

※明確に異なる色が複数存在する記載例



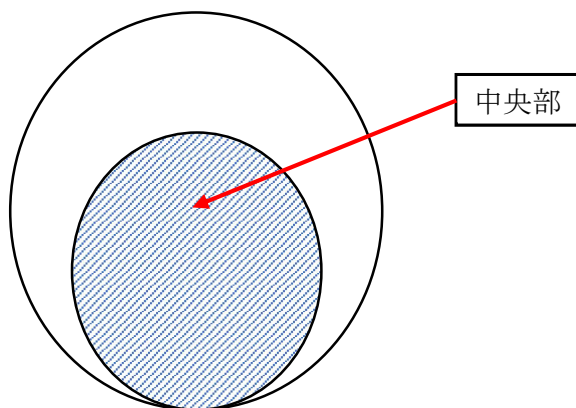
V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
21	21	20 (*)	PQ G	外花卉の表面の 中央部の色	Outer petal: color of middle of upper side	外花卉の表面の中央部の 色	観察		RHS カラーチ ャートの色票番 号による	RHS Colour Chart (Indicate reference number)		

●調査時期

開花盛期（主茎の第3花房開花時期）

●調査方法

外花卉の表面の中央部の色を評価する。



V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
22	22	21 (*)	QN (+)	外花卉の周縁の 欠刻の深さ	Outer petal: incisions of margin	外花卉の欠刻の深さ	観察	1 3 5 7	無又は極浅 浅 中 深	absent or very shallow shallow medium deep		

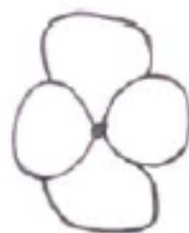
●調査時期

開花盛期（主茎の第3花房開花時期）

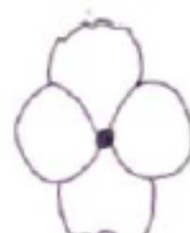
※審査基準の図を引用

●調査方法

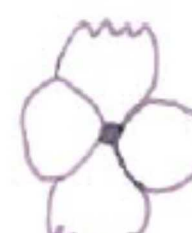
外花卉周縁部の欠刻の深さを観察する。



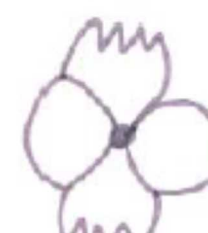
1：無又は極浅



3：浅



5：中



7：深



1：無又は極浅



5：中

V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
23	23	22 (*)	PQ G	内花卉の表面の 周縁部の色	Inner petal: color of margin of upper side	内花卉の表面の周縁の色	観察 (c)		RHS カラーチ ャートの色票番 号による	RHS Colour Chart (Indicate reference number)		

●調査時期

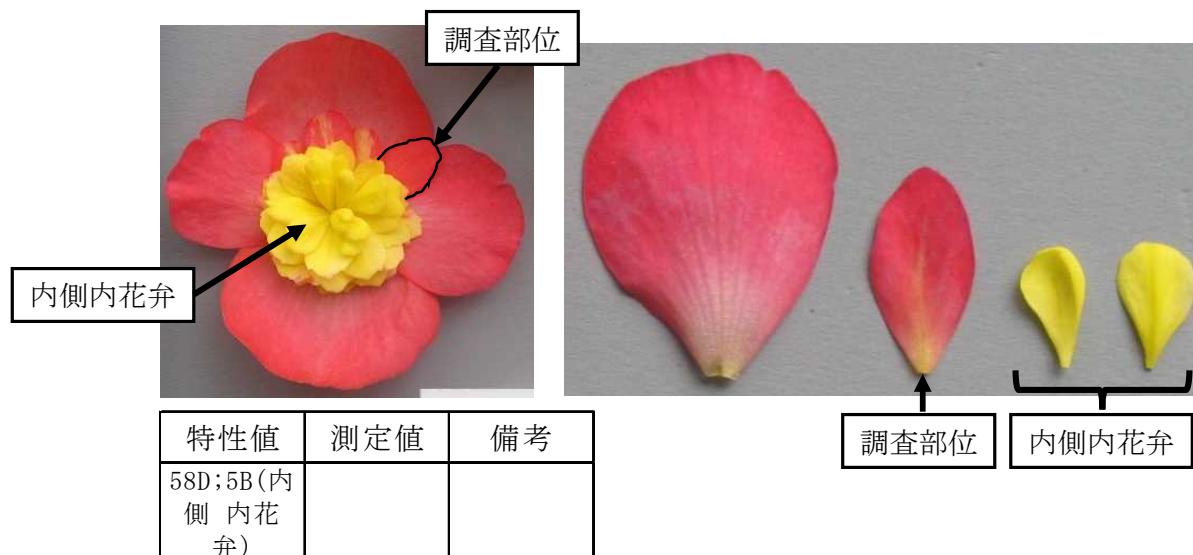
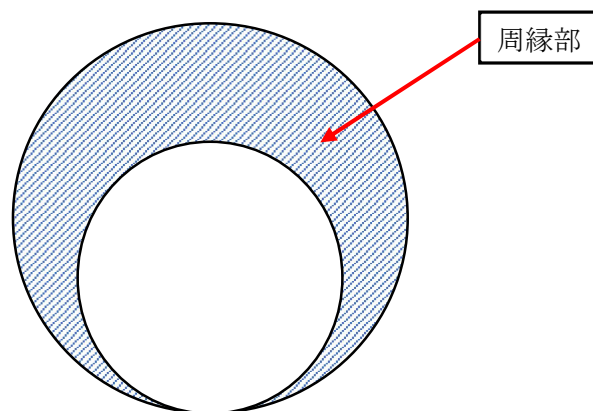
開花盛期（主茎の第3花房開花時期）

●調査方法

内花卉の表面の周縁部の色を評価する。

八重品種において、調査部位（十分に発達した内花卉の外から2列目の花卉）と明確に異なる色の内花卉が存在する場合は、調査部位の色と内側内花卉の色の両方を評価し記載する。

※調査部位と明確に異なる色の内花卉が存在する記載例



V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
24	24	23 (*)	PQ G	内花卉の表面の 中央部の色	Inner petal: color of middle of upper side	内花卉の表面の中央部の 色	観察 (c)		RHS カラーチ ャートの色票番 号による	RHS Colour Chart (Indicate reference number)		

●調査時期

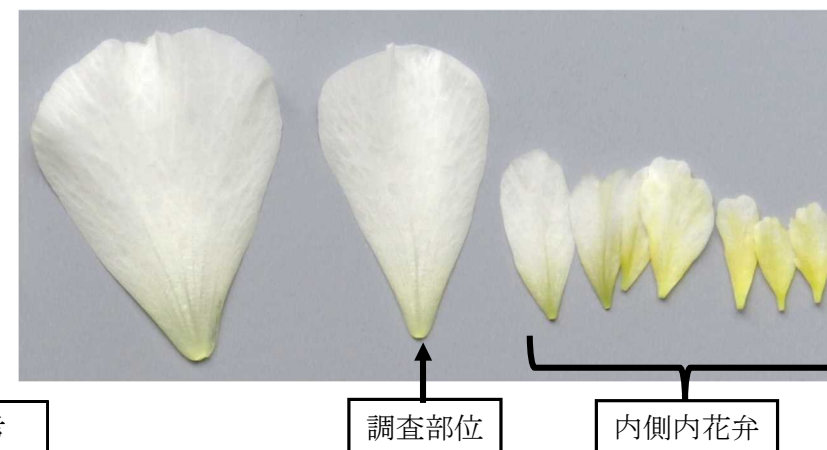
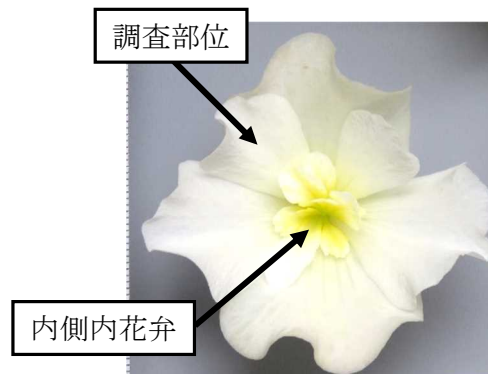
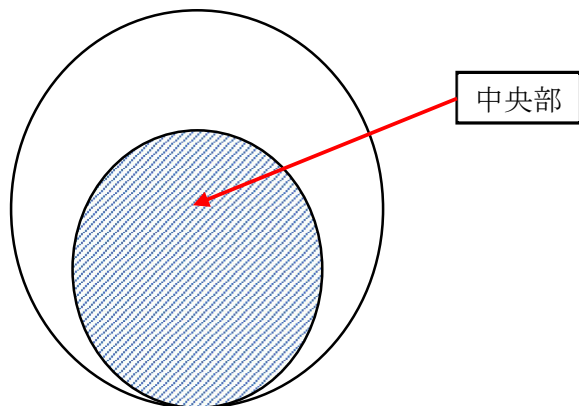
開花盛期（主茎の第3花房開花時期）

●調査方法

内花卉の表面の中央部の色を評価する。

八重品種において、調査部位（十分に発達した内花卉の外から2列目の花卉）と明確に異なる色の内花卉が存在する場合は、調査部位の色と内側内花卉の色の両方を評価し記載する。

※調査部位と明確に異なる色の内花卉が存在する記載例



特性値	測定値	備考
NN155C;5B (内側 内 花卉)		

V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
25	25	24	PQ	内花卉の裏面の 周縁部の色	Inner petal: color of margin of lower side	内花卉の裏面の周縁の色	観察 (c)		RHS カラーチ ャートの色票番 号による	RHS Colour Chart (Indicate reference number)		

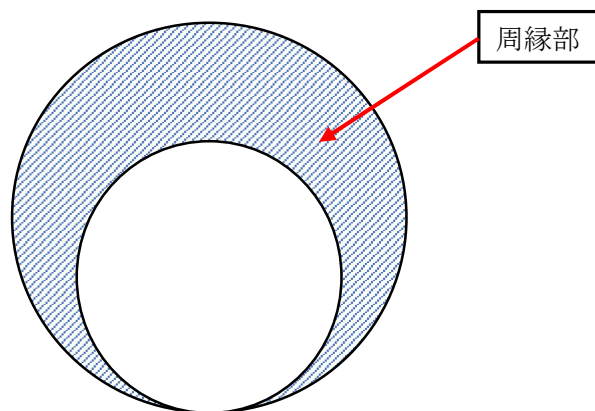
●調査時期

開花盛期（主茎の第3花房開花時期）

●調査方法

内花卉の裏面の周縁部の色を評価する。

八重品種において、調査部位（十分に発達した内花卉の外から2列目の花卉）と明確に異なる色の内花卉が存在する場合は、調査部位の色と内側内花卉の色の両方を評価し記載する。



V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調 査 方 法	階 級	状 態 (State)		標 準 品 種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
26	26	25	PQ	内花卉の裏面の中央部の色	Inner petal: color of middle of lower side	内花卉の裏面の中央部の色	観察 (c)		RHS カラーチャートの色票番号による	RHS Colour Chart (Indicate reference number)		

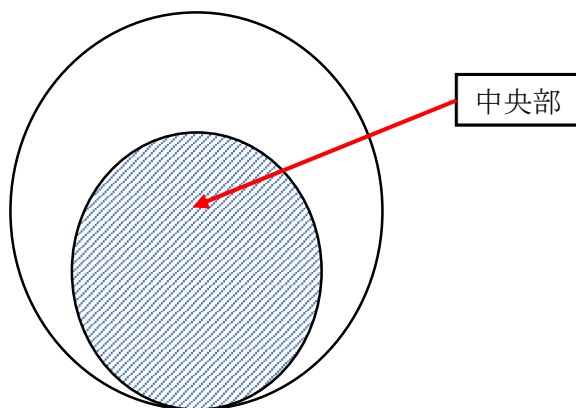
●調査時期

開花盛期（主茎の第3花房開花時期）

●調査方法

内花卉の裏面の中央部の色を評価する。

八重品種において、調査部位（十分に発達した内花卉の外から2列目の花卉）と明確に異なる色の内花卉が存在する場合は、調査部位の色と内側内花卉の色の両方を評価し記載する。



V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
27	27	26	QN (+)	内花卉の周縁の 欠刻の深さ	Inner petal: incisions of margin	内花卉の周縁部の切れ込 み	観察 (c)	1 3 5 7	無又は極浅 浅 中 深	absent or very shallow shallow medium deep		

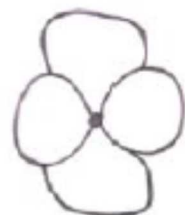
●調査時期

開花盛期（主茎の第3花房開花時期）

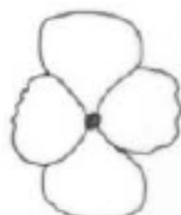
●調査方法

八重品種においては、十分に発達した内花卉の外から2列目の花卉で調査する。

※審査基準の図を引用



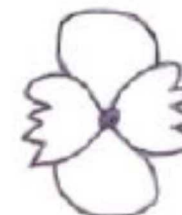
1：無又は極浅



3：浅



5：中



7：深



1：無又は極浅



3：浅



7：深

V I P S No.	形 質 番 号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
				(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
28	28	27	QNG	内花卉の周縁の波打ちの強弱	Inner petal: undulation of margin	内花卉の周縁の波打ちの程度	観察 (c)	1 3 5 7 9	無又は極弱 弱 中 強 極強	absent or very weak weak medium strong very strong		

●調査時期

開花盛期（主茎の第3花房開花時期）

●調査方法

八重品種においては、十分に発達した内花卉の外から2列目の花卉で調査する。



3 : 弱



5 : 中



7 : 強